

入居企業紹介

その98

Desk¹⁰

オフィス アランチャ

SIC に新しく入居された企業をご紹介します。

「言葉と声のコミュニケーションを通じて」



代表 山本 淳子さん

【代表プロフィール】

オフィス アランチャ (Office Arancia)
代表 山本 淳子 (やまもと あつこ)
静岡県焼津市生まれ、大和市在住。
趣味は、ハイキング・旅行・食べ歩き。

子供の頃「何で、何で？」を連発して母親をよく困らせていた好奇心いっぱいの女の子だった山本さんは、まず、ノースウェスト航空に勤務。フライトアテンダントとしてアジア路線等に乗務し、「サービス」とは何かを学びました。機内サービスというと、接客や言葉遣いをまず考えますが、安全第一がフライトの重要な要素。機内の安全設備の習得からお客様が病気の時の対応などがアattendサービスの根底にあり、それらが不足なく提供されたうえで、更に接客がお客様の満足度を向上させるということです。

その後機内サービス向上プロジェクトにも携わり、そこでも「サービスとは何か」について深く学ぶことができました。そんな折、友人から結婚式の司会を依頼され、山本さんは司会の経験が無かった事もあって、NHKのカルチャースクールアナウンスの基礎コースに通いはじめ、それがきっかけでNHK静岡放送局のキャスターに転身。NHK静岡放送局で新たな道を進み、話して伝えることの難しさ、楽しさを体験していくことになりました。

【起業しようと思ったきっかけは？】

NHKを退職後、テレビやラジオのキャスターの他、イベントなどの司会を行う中で、NTTの関連会社での研修の仕事に出会い、そこで今度は「教える」ことについて、学ぶ機会

を得ました。経験を積む中、自分らしい内容の研修をぜひ作り出したいと、2012年11月に思い切って起業することにしました。「話し手」としてだけではなく、これからは言葉と声を通じたコミュニケーションを広めることを事業として行っていきたいと考えています。特に、最近はビジネスコミュニケーションの重要性を感じています。これまで、自分自身が「話し手」としての仕事を通して、伝えることの大切さや難しさに直面してきたからこそ、何かを伝えるために本当に必要なノウハウを提供できると考えています。

【事業紹介】

事業としては、

- ビジネス研修 (新人職員研修、電話応対研修、接客マナー研修、ボイストレーニング、プレゼンテーション研修)
- 電話応対技能検定 (もしもし検定) の実施
- 司会等全般を行っています。

プレゼンが苦手な経営者や営業担当の方々に、プレゼンテーション指導も行っています。

自ら考え、ヒントを見つけ出し、やる気になる。そして企業が活性化し、ビジネスが発展していく。そのきっかけが、ビジネスコミュニケーションから生まれると言われていました。オフィス アランチャは、ビジネスコミュニケーション研修を提供することで、皆様のお役に立てればと願っています。

【これからの夢は？】

まずは、オフィス アランチャの独自セミナーや研修を、相模原市を中心として展開して行き、事業としての基盤を確立していきたいと考えています。

その為にも、SICを拠点として多くの地域企業の方にオフィス アランチャを知っていただけるよう地道に活動をしていきたいと思っています。

アランチャは、イタリア語でオレンジ。陽の光を燦燦と受けて実るオレンジのように、コミュニケーションを通じてみなさんのビジネスシーンを実りあるものになりたいと考えています。

※電話応対技能検定 (もしもし検定) とは「もしもし検定」とは、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会の行う「お客様に喜ばれるビジネス電話応対」の実現と電話応対のエキスパートとして即戦力になり得る社内の指導者の育成を目的とした資格制度です。

オフィス アランチャ
SIC-1 Desk¹⁰
E-mail: info@office-arancia.com
URL: http://www.office-arancia.com/



入居企業ピックアップ

●今月の掲載記事紹介
3月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、
どうぞご覧ください。

3月10日(日) **株式会社コンタクト**
相模経済新聞 「ベンチャーアワード 2013 技術イノベート賞」

3月14日(木) **株式会社共立**
日経産業新聞 「汚泥・高圧・真空で脱水」

3月18日(月) **株式会社コンタクト**
神奈川新聞 「半導体ウェハ容器の高度洗浄を実現」

3月20日(水) **株式会社ボード・プランニング**
相模経済新聞 「47才で大学院に合格」

入居企業の皆様へご案内

3月の販売予定日 in SIC-1・2

かわせみの家

<http://kawaseminoie.jimdo.com/>

手作りクッキーや
手作りケーキを販売します

11日(木)

営業時間 11:30 ~ 13:00

今からお弁当の配達が、
月・火・木・金の週4日になります。
(450円 大盛 500円)
TEL: 042-783-1333



2店とも、なくなり次第終了です。

カリメーラ

<http://e-sagami.jp/karime-ra>

自家製天然酵母パンを販売します

今月から火曜日と金曜日の
週2回になります!

2日(火) 5日(金)
9日(火) 12日(金)
16日(火) 19日(金)
23日(火) 26日(金)
30日(火)

営業時間 11:45 ~ 13:00



SICからのお知らせ

2013

「ニュービジネスリーダー」育成セミナー

SIC 経営塾

- 開催日時 平成25年6月~平成26年2月
- 会場 さがみはら産業創造センター(SIC-2)
- 募集人員 15名
- 対象 経営者または経営幹部
- 受講料 199,500円
(消費税込み・1泊2日の合宿費用を含む)
- 応募方法 申込書に必要事項をご記入の上、
FAXまたはHPよりお申し込みください。
- 問合せ先 SIC担当 飯山(内線1100)



SIC

アントレ・インターンシップ

第10期 開催概要

期間 平成25年5月26日(日) ~ 10月上旬
場所 さがみはら産業創造センター(SIC)他

第10期 募集要項

対象: 大学生、大学院生、専門学校生
募集人員: 15名(先着順)
受講料: 無料(交通費支給)
問い合わせ: SICのホームページにある「お問い合わせ」
フォームからお願いします。

2013年4月

【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理: 3月源泉税・税務署より源泉税額表の送付、
決算準備、給与計算、試算表作成
税務: 給与支払報告に係る異動届出(随時)

SICのWEBサイトでもご覧頂けます。



「カリメーラ」さん出店日



「かわせみの家」さん出店日

日	月	火	水	木	金	土
31	1 会議室6月分 予約受付開始	2 	3	4 SIC-1 自動ドア保守点検	5 	6
7	8	9 *SIC-1 エレベーター点検	10	11 	12 	13 カイゼン研究会③
14	15	16 	17	18	19 SIC-2 床面定期清掃	20 カイゼン研究会④
21 SIC インターンシップ 事前説明会	22	23 	24	25	26 	27
28	29 昭和の日	30 	1	2	3	4

* エレベーター点検 SIC-1 9:30~11:00の間はご利用になれません。

お問い合わせは 042-770-9119 生井(内線1116)まで

新ビジネスの第一歩を踏み出すチャレンジの「場」

・・・「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」最終選考会

桜の開花。今年は、ずいぶん早かったですね。寒かった今年の冬から大きく変化し、急に咲いてしまったように感じています。

そんな季節に、ビジネスの花を咲かそうとしている起業家の皆さんによるチャレンジの「場」に参加してきました。公益財団法人川崎市産業振興財団と川崎市が主催する「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデア市場」第82回最終選考会です。実は、SICはこのオーディション協賛組織のひとつで、今回の表彰式で「SIC賞」対象企業があり、表彰盾授与のために参加しました。



この取組は、平成13年11月に第1回がスタート。川崎発の元気な企業を育てるために、広くビジネス・アイデアを募集し、年6回開催、通算82回の凄いオーディションです。ここで凄いのは、川崎に関係する起業家に限定せず、全国の多様な地域からの応募ができることです。毎回たくさんの応募があり、これまでの応募数は、学生を含めて、なんと1,659件。受賞者は560件を数えているそうです。

募集対象は、「創業または新分野進出を前提とするアイデア」ですので、起業して間もない方、新分野進出、新技術開発を目指している皆様には、とても良いチャレンジの「場」と言えます。

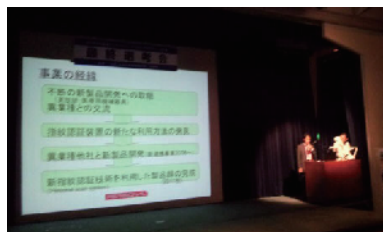
このオーディションの審査は、①1次書類審査、②2次面接審査、③最終選考会の3段階で行われます。最終選考会では、ご本人のプレゼンテーションが行われます。今回の最終選考会では、7名の方たちが、情熱をもって自身のビジネスプランをプレゼンテーションされました。決められた15分の時間をフルに利用して、プレゼンテーションされていることに対し、審査員から暖かい質問やアドバイスがあります。毎回のことですが、審査員の皆さんの広い心で接している姿にも感動です。

そして、優れたアイデアには、販路拡大、資金調達の支援やベンチャーキャピタリスト、ビジネスパートナーとの出会いの場の提供などアイデアを実現するためのサポートが行なわれます。

「夢の第一歩を踏み出してみませんか。あなたの応募をお待ちしています。」との言葉に反応してみるのも、皆さんのビジネスが、早く花開くための1つの方法かもしれません。

但し、桜のように、すぐに散ってしまうのではなく、長く咲き続けることも目指したいですね。

「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」ホームページ
<http://www.kawasaki-net.ne.jp/bizidea/index.htm>



私の好きな漢字

【株式会社さがみはら産業創造センター 田中 亮太郎】

4か月ぶりとなりました「私の好きな漢字」は、昨年の10月より半年間、八千代銀行からSICで企業支援の研修を受けていた田中さんです。

田中さんは、パワーアップ（相模原市内のモノづくり企業様を中心に企業支援を行う事業）の事業を中心に、IMのもとで企業支援の実験を体験。「企業支援に関する様々なノウハウを教えてください、とてもたくさんのごことを勉強させていただきました。」と話す田中さん。

好きな漢字は『和』。
 穏やかで、のんびりとしたイメージを思わせるこの漢字が好きとのこと。

「日々の仕事においても、目の前の業務に追われて周りが目に入らなくなってしまうがちですが、そんな時こそ『和』を意識して、全体を俯瞰的に見られるようにしたい。」と、6か月前よりもひとまわり大きくなった？田中さんです。

オフのときは、週に1～2回ほどフットサルをしていて、社会人になってから同期の同僚とチームを組んで始

め、今では職業も年齢も異なる様々な人とプレーしているそうです。

昨年、フットサル施設が主催するリーグ戦に初めて参加されて、一勝もできないという散々な結果に。ただ、参加したおかげでチームプレーの重要性を身を持って実感でき、今はリーグ戦での一勝を目標に毎週練習に励んでいますと話す田中さんです。



4月からは八千代銀行橋本支店での勤務となります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等 支援補助金 公募のお知らせ

経済産業省では、平成24年度補正予算として、ものづくり中小企業さま向けの施策を発表しておりますので、ご案内いたします。

申請に当たっては、SICも認定を受けている「認定支援機関」の申請書も添付しての公募となります。

【事業概要・目的】

きめ細かく顧客ニーズをとらえる創意工夫に取り組むために、中小企業経営力強化支援法の認定経営革新等支援機関（認定支援機関）等と連携しつつ、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等を支援します。

【対象者】

ものづくり中小企業・小規模事業者であり、以下の要件を満たす者。

- (1) 顧客ニーズにきめ細かく対応した競争力強化を行う事業であること
- (2) 認定支援機関に事業計画の実効性等が確認されていること
- (3) 「中小ものづくり高度化法」2分野の技術を活用した事業であること

【対象経費】

原材料費、機械装置費、試作品の開発に係る経費（人件費含む）等

【公募期間】

受付開始：平成25年3月15日（金）

二次締切：平成25年4月15日（月）（当日消印有効）

一次締め切りは、3月25日（月）で締め切られています。

詳しくは、神奈川県中小企業団体中央会のHPをご覧ください。
<http://www.chuokai-kanagawa.or.jp/>

SICからのお知らせ

予告

ボウリング大会開催予定！！

6月中旬頃を予定しています。

詳細は後日ご案内いたしますので、楽しみにお待ちください！！



🔒 貸ロッカー空いています 🔒

SIC-1 1階 階段下の倉庫に設置している貸ロッカーのご案内です。

【大 き さ】横約 88cm × 奥行約 40cm × 高さ約 100cm
（場所により多少大きさの違いがございます。）

【使用料金】1ヶ月 2,625円（消費税込）

【空き状況】4個

ご希望の方は、SIC-1 生井（内線 1116）までお問い合わせください。

発行しました

SN-LAbo プロジェクト、SIC 地域資源発信プロジェクトが小冊子を発行しました。

女性ライター達による女性目線の企業紹介

い〜コトなび

～身近な会社のちょっとしたいい話を集めました。～

社員が働きやすく、または自社が発展して行く為の「よい取り組み」をしている魅力的な企業が南西地域にはたくさんあります。こんな地域の企業の魅力を近隣の学生にもっと知ってほしい、地域で働いて欲しいという想いから「い〜コトなび」を企画・編集・発行いたしました。近隣大学、高等専 56校へ配布しています。



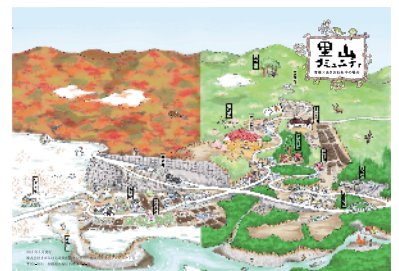
.....ご興味のある方は、SICスタッフまでお申し付けください。.....

地域資源発信プロジェクト

里山コミュニティ

～青根 × あざおね社中の場合～

始まりのきっかけは、「学生たちに生きた学びの場を作りたい」という麻布大学の村山先生の言葉。青根地域休耕田を復活させつつ、生物多様性の把握、環境教育、そして環境まちづくりを目的とした麻布大学の学生・教員・市民の集団の「里山コミュニティ」活動の記録です。



編集後記

早いもので4月になり、新年度が始まりました。今年は例年になく桜の開花が早く、入学式まで散らずに待ってくれるのでしょうか？毎年近所の川沿いにある桜並木を散歩するのを楽しみにしていますが、散っていく花びらが花筏となって川に流れていく様子は川沿いならではの景色です。これからは新緑の季節、お出かけが楽しい時期になりました。横山

★ご意見・ご感想をお待ちしています。(株) さがみはら産業創造センター (SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21
電話: 042-770-9119 FAX: 042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp> E-mail: koho@sic-sagamihara.jp